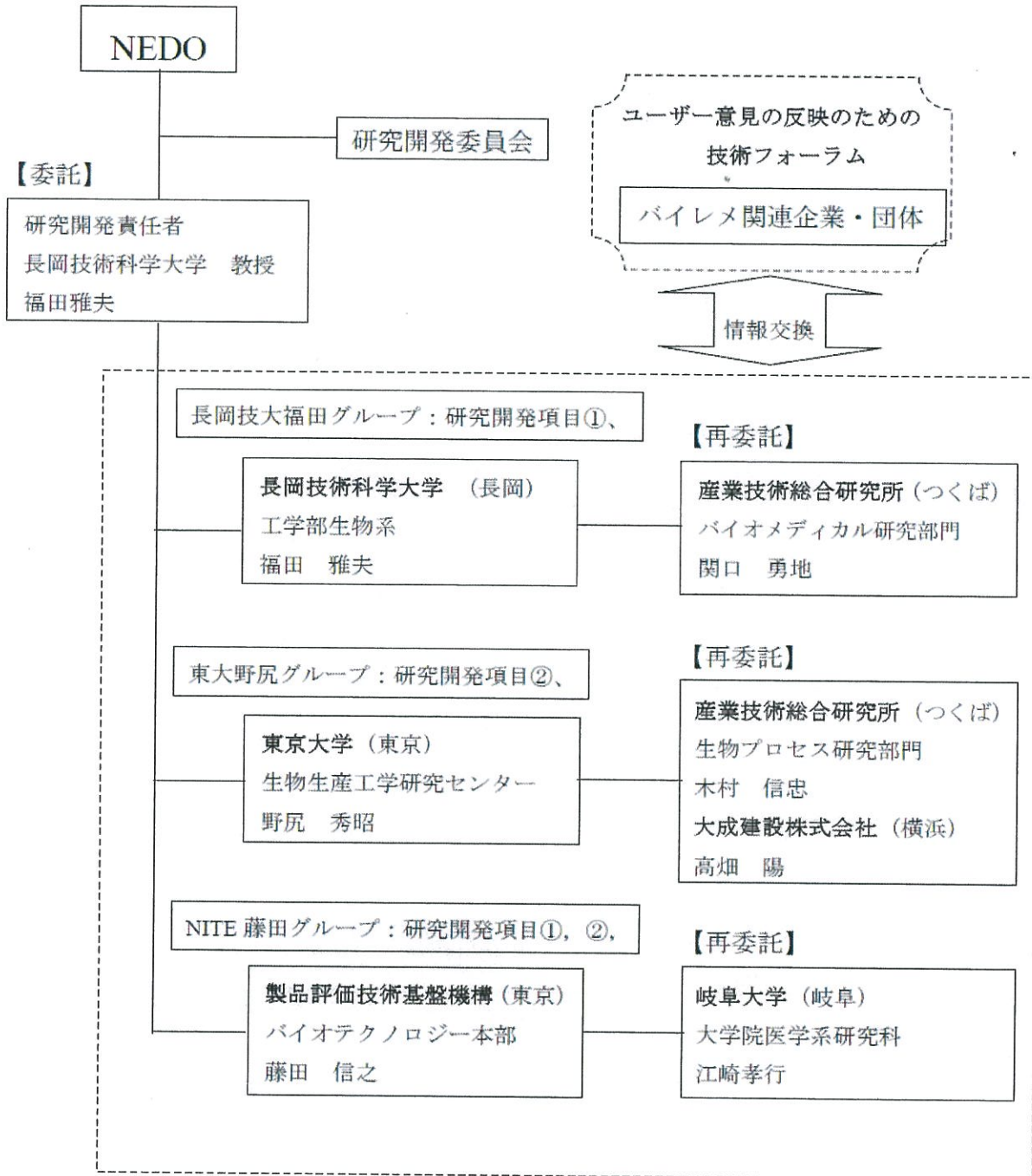


図1. 課題項目と研究開発スキーム

「研究開発項目 (2) VOCの微生物等を利用した環境汚染物質浄化技術開発」
 「次世代型バイオレメディエーション普及のためのセーフバイオシステムの研究開発」実施体制



4. 1 研究開発予算と研究員の年度展開（実施者全体）

単位：百万円
（ ）内は人数

研究開発項目	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	計
1. 菌株の安全性評価の標準 プロトコルの開発とバイレ メ利用標準菌株の創出						
1-1. 「動物実験を軽減するた めのバイレメ利用菌株の合理 的な安全性評価手法の開発」	12 (3)	12 (3)	12 (3)	7.5 (2)	7 (2)	50.5 (13)
1-2. 「塩素化エチレン類分解 菌の評価と分譲による利用環 境の整備」	26 (6)	26 (6)	36 (6)	17 (4)	13.1 (4)	118.1 (26)
2. 生態系影響評価手法の開 発						
2-1. 「次世代型微生物叢モニ タリング技術による生態系影 響評価手法の開発」	38 (6)	38 (6)	14 (5)			90 (17)
2-2. 「バイオセーフシステム の基盤となる微生物叢モニタ リング技術のための標準的プ ロトコール／標準物質の整備			14 (2)	9 (2)		23 (4)
3. 実証試験によるバイレメ 実施のための標準プロトコー ル確立				67.2 (10)	31.2 (8)	98.4 (18)
合 計	76 (15)	76 (15)	76 (16)	100.7 (18)	51.3 (14)	380 (78)